

(←左は講演番号スペース)タイトルはゴシック体14 pt太字

(西大工) ○(学) 化工一郎・(正) 工学次郎*・(部) 部会三郎

1. 全般的な注意点(見出しはゴシック体10 pt)

原稿枚数は図表を含めて講演 1 件に対し 1 枚です。ただし、特別講演、依頼講演等は 2 枚以内です。

本文のフォントは明朝体10 pt。原稿 1 ページは、24 字×49 行×2 段 = 2352 字を基準とします。マージンは上 23 mm、下 23 mm、左 19 mm、右 19 mm として下さい。また、1 段目と 2 段目の間は 6 mm 空けて下さい。一行あたりの文字数、文字間隔、行数等には厳密にはこだわりませんが、見易さを考慮してください。このフォーマットに文字を流し込むとおおよそ標準的な書式となります。

原稿紙面の左上部は、左マージンから 31 mm (9 文字分)、上マージンから 21 mm (4 行分)を空白として下さい。この部分に講演番号が追記されます。

研究者氏名は「(所属略称)(会員資格)氏名」の形式で、右側に寄せて書いて下さい。会員資格は以下の略称で記して下さい。

(正) 正会員

(学) 学生会員

(法) 法人会員(維持会員, 特別会員, 特別地区会員)

(部) 部会個人賛助会員, 部会法人賛助会員

連名の場合には、発表者(登壇者)の会員資格の前に○印をつけて下さい。なお、登壇者は次の方に限りますー本会正会員(含. 名誉会員), 法人会員(維持会員, 特別会員, 特別地区会員)に属する社員, 学生会員, 共催学会・団体の個人会員 (秋季大会のみ), 展望講演などの招待講演者。



図1. キャプション

また、後日、講演内容についての質問を受けていただける方の右上に * 印をつけて下さい。原稿の右下に脚注として * 印をつけ、連絡のための E-mail アドレスなどを記載して下さい。

特別講演等、要旨が2ページにわたる場合は、2ページ目は1行目から書いてください(2ページ目には講演番号等は追記しません)。

2. 図表, 写真に関する注意

図表, 写真は白黒/カラーのどちらでも構いませんが、PC画面ならびに印刷時に鮮明になる程度に、ただしファイルサイズが大きくなりすぎないように留意してください。

3. 要旨提出の注意

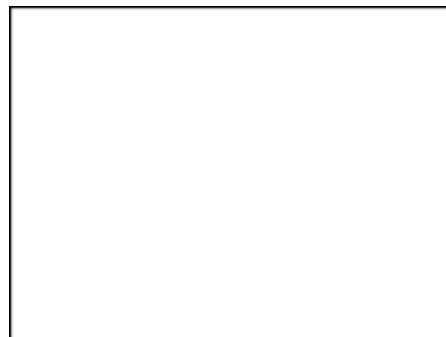


図2. キャプション

要旨原稿はMS WORDとPDFの両方を送信して下さい。ファイル名は「大学名_登壇者名.docx」「大学名_登壇者名.pdf」として下さい。(例 九大_化学太郎.docx)

4. 特許法に基づく新規性喪失の例外規定

化学工学会九州支部大会2025では、特許法第30条(新規性喪失の例外規定)に対応する書類は準備できませんのでご注意ください。

参考文献

- 1) Kakou, T. *et al.*, A Study on Chemical Engineering, J. Chem. Eng. Japan, **100**, 900 (2014).
- 2) Kakou, T. *et al.*, A Study on Chemical Engineering, J. Chem. Eng. Japan, **100**, 900 (2014).
- 3) Kakou, T. *et al.*, A Study on Chemical Engineering, J. Chem. Eng. Japan, **100**, 900 (2014).

*xxx@yyy.scej-u.ac.jp